

## 吉城高校 平成31年度 単位制への移行について

岐阜県立吉城高等学校長

吉城高校は、創立70周年を節目に、将来を見据えた改革を進めています。  
岐阜県教育委員会の発表（H30.4.18）により、平成31年度入学生から吉城高校は、「生徒の進路志望や適性に即した学びを可能にするため」普通科、理数科ともに**進学型の「単位制」**に移行します。

### 「単位制」とは

大学と同じように、学年にとらわれず、卒業に必要な単位を取得して卒業する制度です。**多様な科目選択を設定できるように教員の配置が充実**します。本校では、大学等への進学を基本とし、習熟度別の少人数授業や希望者への7・8時限授業、生徒の進路希望先に応じた多様なコースや科目選択のある教育課程を編成します。

「単位制」によって、本校が実施してきた以下の（1）～（4）の改革を効果的に進めることが可能になります。

- （1）地域の子どもの数が減少する中で質の高い教育を保証し、生徒一人一人の進路希望を実現する高校として、岐阜県初の**30人学級**の定員設定にしました（平成30年度入学生から）。
- （2）特に**普通科**において、地域と連携しながら生徒の課題解決能力を育む「**吉高地域キラメキ（YCK）プロジェクト**」を積極的に進めるとともに、生徒の多様な進路希望に合わせて、**多様なコース・科目選択**ができる教育課程にしました（平成30年度入学生より）。（裏面参照）
- （3）**理数科**は、いわゆる「**特進科**」として、文系大学志望者にも対応しつつ、県教育委員会に「**理数教育フラッグシップ・ハイスクール**」の指定を受け、理数教育の先進校として、教育環境の整備、少人数による探究的な学習活動等を通して生徒の課題解決能力を高めます（平成30年度より5年間、理数科全学年が対象）。
- （4）上記の普通科、理数科の改革は、**新しい大学入試制度（＝高大接続改革）**に対応し、求められている「**学力**」＝「**知識・理解**」、「**思考力、判断力、表現力**」、「**主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度**」を育むことを目的に進めているものです。

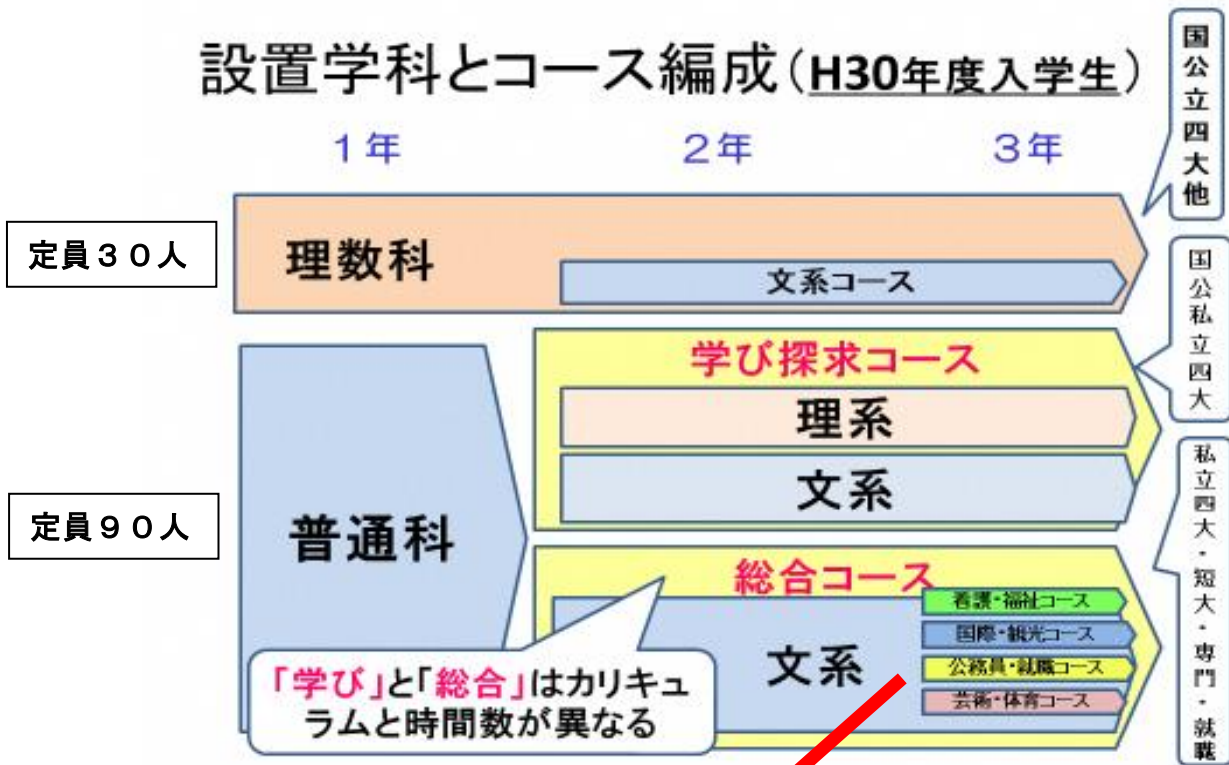


YCK 英語観光案内ボランティア

瑞浪サイエンスワールド研修

東大宇宙線研究所見学

## 設置学科とコース編成 (H30年度入学生)



## 普通科「総合コース」の様々な選択科目



▶68

平成30年度入学生3年次での科目選択 (31年度は検討中) (上下どちらかの科目を選択)

総合コース	3年	現代文B	国語表現	日本史B	数学A	生物	体育	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅱ	英会話	倫理	古典B	コミュ英語Ⅲ	政治経済	HR
				世界史B		地学				生活と福祉	スポーツⅡ	数学Ⅱ		フードデザイン	